



南郷共助組合の活動について



《山内地区》

13の自治会(旧山内村)→4つの地区会議(新横手市)

山内南地区会議(筏区、南郷区、三又区)

南郷区(令和4年4月末 現在90世帯、142人、高齢化率50.5%)



平成23年11月
山内南地区会議に対する説明会
(少子高齢・過疎化の著しい地域の課題についての座談会)



平成24年12月
地域の困りごと座談会で地域課題を確認



横手市からは経営企画課、
高齢ふれあい課、山内地域
局が参加し、座談会はNPO
主導によって行われた。

24年6月

南郷自治会役員・各種団体役員を中心にして約30名の地域住民に集ってもらい
住民集会を開いた



南郷共助組合の設立

(平成24年10月27日)



- ①南郷自治会役員会
 - ②地区長5名
 - ③老人クラブ会長
 - ④婦人会長
- お助け隊員44名



【雪下ろし・雪よせサービス】



平成26年、総務省『過疎集落等
自立再生対策事業』に応募し、
活動実績が認められて大型除雪
機を購入

【平鹿地域振興局と県道の草刈りについて業務委託契約】



《共助組織の自立、安定運営をめざして》

平成26年6月9日、平鹿地域振興局と県道の草刈り作業についての業務委託契約を締結し、以後継続して取り組んでいます。
また、賃金の一部は地域通貨「マイド」で支払われます。

平成27年～

【地域通貨の取り組み】

一店舗しかない地域の商店存続を応援する仕組み



【商品カタログの作成】

地元商店は皆様に支えられ、皆様のためにがんばります！
安心宅配マーケット
 食材カタログ
 地元が大好き！

 ご注文はお電話で
 掲載されていない商品についてもお気軽にお問い合わせください。
三ツ矢商店 0182・53・5802



【配送料の負担】

南郷地区のみなさまへ

三ツ矢商店からのお知らせです！

いつもご利用頂き、誠にありがとうございます。



2月15日～3月31日の期間限定で

配達手数料無料

サービスを実施します。

100円→0円

皆様のご利用を
お待ちしております。

※4月1日以降は通常の配送料金となります。
三ツ矢商店では、購入金額の大小に関係なく
1回の配達につき100円を頂いております。



三ツ矢商店 ☎53-5802



通常100円かかる配達
手数料を南郷共助組合で
負担するサービスを実施。
(期間限定)

※あまり効果は無かった。

商店存続へ地域通貨

横手市山内・南郷共助組合

横手市山内・南郷地区で唯一の商店を存続させようと、地元の南郷共助組合(高橋徳保組合長)が地域通貨「マイド」を発行した。組合の共助活動などで作業資金を組合員に払う際、その一部を地域通貨で支払い、同店でも利用してもらっている。

地元で買い物できる環境を

同地区は高齢化が進んでおり、将来にわたって地元で買い物できる環境を残すのが狙い。同地区は市中心部から約15キロに位置し、5集落98世帯が暮らす。最も多い時に五つの商店があったが、現在は三ツ屋集落の個人雑貨店1店舗のみ。その一方、75歳以上の世帯が全体の半数を超える。組合が有料で行っているの割を占め、半数が車がない。交通手段を持てない草

同地区は高齢化が進んでおり、将来にわたって地元で買い物できる環境を残すのが狙い。

同地区は高齢化が進んでおり、将来にわたって地元で買い物できる環境を残すのが狙い。

買い手と売り手が協力



高橋組合長(手前)から地域通貨「マイド」と資金を受け取る組合員

刈り作業で組合員に資金を支払う際、その一部を地域通貨で支払う仕組み。通貨1万2千円が支払われ、商店の協力を得て試行錯誤を重ねていきたいと話している。

5日に同地区の南郷学習組合によると年間発行額

(藤原佐知子)

【地域通貨の発行】

27年8月、試行錯誤の末、南郷共助組合では集落内地域通貨(マイド)を発行。(地元商店へ足を運ぶきっかけづくりとして)

共助活動の賃金の一部を集落の店で使える地域通貨で支払います。

【これまでの発行金額】

- ・平成27年 45,600円
- ・平成28年 50,000円
- ・平成29年 79,000円
- ・平成30年 43,700円
- ・令和元年 37,900円
- ・令和2年 77,900円
- ・令和3年 78,900円
- ・令和4年 45,500円
- ・令和5年 20,600円
- ・令和6年 55,000円

《横手市共助組織連合会の設立》

(平成27年12月17日)

- ・保呂羽地区自治会
- ・三又共助組合
- ・南郷共助組合
- ・狙半内共助運営体
- ・いかだ共助組合
- ・八王寺三区「結いの会」
- ・金澤陣館会
- ・船沼除雪支援ボランティア組織 船沼SVO
- ・木下ふれあい隊
- ・ふくち共助組合

※横手市(参与)、秋田県南NPOセンター(事務局)が後方支援



先進的な取り組みとして評価を頂きました

- ・平成26年度ふるさとづくり大賞で「総務大臣賞」を受賞
- ・平成28年度地域再生大賞で「北海道・東北ブロック賞」を受賞



ネットワーク団体の皆さんと

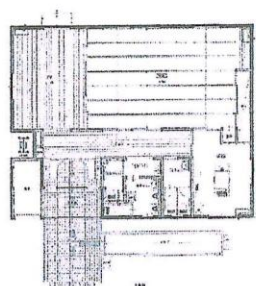
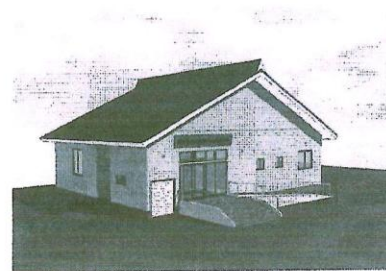


拠点の建設(南郷共助組合)

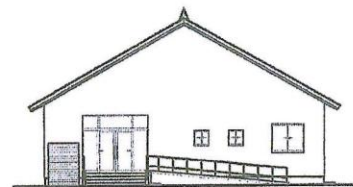
※地方創生拠点整備交付金を活用し
除雪機の格納庫なども



山内南郷コミュニティセンター（仮称）



平面図



正面玄関側立面図

● 構造・規模 《木造平屋建 延べ床面積 約180㎡》

和室（35畳）、洋室（17.5畳）、調理室、
トイレ（男・女・障害がい者用）、除雪機格納庫

● 地方創生拠点整備交付金（平成28年国補正事業・繰越）

- | | | |
|-----------|-------|-----------------|
| ・ 交付決定 | 平成29年 | 2月24日 |
| ・ 市補正予算計上 | 平成29年 | 3月23日 |
| ・ 解体工事 | 平成29年 | 6月6日～平成29年8月21日 |
| ・ 建築設計 | 平成29年 | 5月30日～ |
| ・ 建築工事 | 平成29年 | 10月24日～ |